

22高事セ第168号
平成22年6月24日

所 属 長 様

会計管理局総務事務センター課長

高速道路無料化社会実験に伴う旅費システムへの入力方法について（通知）

平成22年6月28日から平成23年3月31日までの社会実験期間中に、高速道路の無料化区間のみを利用する出張については、旅行命令簿の入力方法を一部変更しますので、所属職員に周知してください。

旅行命令簿の具体的な入力方法については、別添のとおりです。

なお、通行料金が必要な区間を利用する場合及び無料化区間と有料区間の両方を利用する場合の入力方法には変更ありません。

記

1. 旅行命令簿への入力方法の変更点

（1）全行程において自家用車等を使用する場合

「旅行要件」画面の「有料道路の利用」欄では、「公務用 ETC カード利用等」（往復/往路のみ/復路のみ/その他）のいずれかを選択する。

（2）自家用車と公用車の乗り継ぎなど複数の交通用具を使用する場合

「複数交通用具の使用」画面の「複数交通用具の使用申出」項目では、「公務の都合上、有料道路を利用」欄にチェックを入れない。

（3）公共交通機関を利用する出張の一部区間で自家用車等を使用する場合

「車等の使用」画面の「自家用車・公用車・借上車の使用申出」の項目では、「公務の都合上、有料道路を利用」欄にはチェックを入れない。

2. 陸路計算書の表示について

有料区間と無料化区間が混在した旅行命令簿の決裁送信時に作成される「陸路計算

書」には、通常的高速道路料金が表示されますが、旅費事務センターで正しい金額を計算します。

3. 試算業務

「旅費試算票」は、通常的高速道路料金が表示されます。
支出の根拠書類として添付する場合等は、必要に応じて手修正してください。

4. 既に作成済みの旅行命令簿について

既に作成されている旅行日が6月28日以降の旅行命令簿のうち、高速道路の無料区間のみを利用するものについては、別添入力方法の手順に従って旅行命令簿を変更してください。

高速道路の無料化区間のみを利用する場合の入力方法

1. 全行程自家用車、公用車、借上車等、車を使用する旅行（普通旅費・公共無し）

旅行要件 複数交通手段の使用 宿泊施設の手配不要 その他の承認事項 承認不要項目 入力確認 決裁へ（送信）

旅行要件画面の入力後、必要に応じて他のインデックスを選択し、車等の利用区間や宿泊施設の手配、その他旅費計算に必要な事項の入力を行ってください。

旅行者別登録状況一覧 【旅行者 1】 高知 太郎 【旅行者 2】 土佐 花子 【旅行者 3】 【旅行者 4】

旅行者	●●●●●●●● ? 高知 太郎
勤務先所属	総務事務センター
出発地	01 ? 高知県高知市丸ノ内 1 - 2 - 2 0
住所	?
番地	
1 帰着地	01 ? 高知県高知市丸ノ内 1 - 2 - 2 0
住所	?
番地	
駐車場の利用	☐ 駐車場の利用有り 駐
複数箇所での駐車場の利用内容	
交通手段	全路程自家用車の使用車中
有料道路の利用	
有料道路のその他利用区間	

往復利用
往路のみ利用
復路のみ利用
その他
公務用ETCカード利用等（往復）
公務用ETCカード利用等（往路のみ）
公務用ETCカード利用等（復路のみ）
公務用ETCカード利用等（その他）

- (1) 「旅行要件」画面の「有料道路の利用」欄で「公務用 ETC カード利用等」（往復/往路のみ/復路のみ/その他）のいずれかを選んでください。

高速道路の妥当な利用区間は、路程検索システム（GIS）が判断します。

- (2) 「公務用 ETC カード利用等（その他）」は、目的地が複数ある旅行において、一部区間で高速道路を利用する場合に選択します。

この場合は、「その他の承認事項」画面の「その他承認事項」欄に利用箇所を入力してください。

（入力例） 出発地～目的地 1 （※インターチェンジの名称ではありません）

ただし、特定のインターチェンジを利用する場合には、その必要性和インターチェンジ名を入力してください。

（入力例） ○○のため、公務の都合上○○IC から○○IC 間、高速道路を利用する

- (3) 「有料区間を含む利用」の命令を、公務上の都合により「無料区間のみを利用」に変更する場合には、「有料道路の利用」欄の選択項目を上記（1）（2）により変更してください。

また、「無料区間のみを利用」の命令を「有料区間を含む利用」に変更する場合には、「有料道路の利用」欄の選択項目を「往復利用/往路のみ利用/復路のみ利用/その他」に変更してください。

選択項目を変更しない場合、エラーがかかり完結送信できません。

2. 複数交通用具を使用する旅行の一部区間で高速道路を利用する場合

(普通旅費・公共無し)

旅行要件 複数交通用具の使用 泊施設の手配不要 その他の承認事項 承認不要項目 入力確認 決裁へ(送信)

旅行要件画面の入力後、必要に応じて他のインデックスを選択し、車等の利用区間や宿泊施設の手配、その他旅費計算に必要な事項の入力を行ってください。

旅行者別登録状況一覧 [旅行者1] 高知 太郎 [旅行者2] 土佐 花子 [旅行者3] [旅行者4]

開く 閉じる

旅行者1 旅行者2 旅行者3 旅行者4

入力内容をコピー 旅行者2 旅行者3 旅行者4

複数交通用具の使用申出

使用日	交通用具	有料道路の利用
~		☒ 公務の都合上、有料道路を利用
乗換地を選択した場合は、乗換地コード又は乗換地住所コードを入力してください。	乗車地	降車地
乗換地コード		
乗換地住所コード		

復路も同じ ☒

(1)「旅行要件」画面の「交通用具」欄で「複数交通用具の利用」を選択した場合は、「複数交通用具の使用」画面の「複数交通用具の使用申出」の項目に必要な内容を入力し、「公務の都合上、有料道路を利用」欄にはチェック入力しないでください。

(2)「その他の承認事項」画面の「その他承認事項」欄に利用箇所を入力してください。

高速道路の妥当な利用区間は、路程検索システム(GIS)が判断します。

(入力例)「出発地～目的地1、往復利用」

「目的地2～目的地3、往路のみ(又は復路のみ)利用」

(※インターチェンジの名称ではありません)

ただし、特定のインターチェンジを利用する場合には、その必要性和インターチェンジ名を入力してください。

(入力例)〇〇のため、公務の都合上〇〇ICから〇〇IC間、高速道路を利用する

(3)「有料区間を含む利用」の命令を、公務上の都合により「無料区間のみを利用」に変更する場合には、上記(1)(2)により変更してください。

また、「無料区間のみを利用」の命令を「有料区間を含む利用」に変更する場合には、「公務の都合上、有料道路を利用」欄にチェック入力してください。

チェックを変更しない場合、エラーがかり完結送信できません。

3. 公共交通機関を利用する旅行の一部区間で自家用車等を使用し、高速道路を利用する場合

(普通旅費・公共交通機関利用有り)

旅行要件 車等の使用 宿泊施設の手配不要 その他の承認事項 承認不要項目 入力確認 決裁へ(送信)

旅行要件画面の入力後、必要に応じて他のインデックスを選択し、車等の利用区間や宿泊施設の手配、その他旅費計算に必要な事項の入力を行ってください。

旅行者別登録状況一覧 [旅行者1] 高知 太郎 [旅行者2] [旅行者3] [旅行者4]

自家用車・公用車・借上車の使用申出

使用日	交通用具	有料道路の利用
~		☐ 公務の都合上、有料道路を利用
乗換地を選択した場合は、乗換地コード又は乗換地住所コードを入力してください。	乗車地	降車地
乗換地コード		
乗換地住所コード		

復路も同じ ☒

チェックをしない

(1) 「車等の使用」画面の「自家用車・公用車・借上車の使用申出」の項目に必要な内容を入力し、「公務の都合上、有料道路を利用」欄にはチェック入力しないでください。

(2) 「その他の承認事項」画面の「その他承認事項」欄に利用箇所を入力してください。

高速道路の妥当な利用区間は、路程検索システム（GIS）が判断します。

(入力例) 「出発地～目的地 1、往復利用」

「目的地 2～目的地 3、往路のみ（又は復路のみ）利用」

(※インターチェンジの名称ではありません)

ただし、特定のインターチェンジを利用する場合には、その必要性和インターチェンジ名を入力してください。

(入力例) ○○のため、公務の都合上○○IC から○○IC 間、高速道路を利用する

(3) 「有料区間を含む利用」の命令を、公務上の都合により「無料区間のみを利用」に変更する場合には、上記 (1) (2) により変更してください。

また、「無料区間のみを利用」の命令を「有料区間を含む利用」に変更する場合には、「公務の都合上、有料道路を利用」欄にチェック入力してください。

チェックを変更しない場合、エラーがかり完結送信できません。